



理性 情熱 友愛

三郷市立北中学校

挨拶一番 授業一番

花一番 清掃一番 歌声一番

第3学年 進路通信

平成29年1月31日

第50号

「受験」を通して、ひとまわり大きく「成長」できるように

「進路実現に向けて、受験勉強を頑張るぞ!」と決意を新たにスタートした4月。それから時は過ぎ、早くも10ヶ月が終わります。3年生になってからこれまでの間、自分の進路を実現するために、高校選びや受験勉強、面接の練習をはじめ、生活面や部活、行事など、あらゆる場面で頑張ってきたことと思います。**多くの人が第1志望としている埼玉県公立入試まであと30日。(千葉県公立前期はあと13日、後期はあと29日です。)**受験生活も、いよいよラストスパートの時期に突入です。あと一息、頑張りましょう。

そして、先日には、私立入試の集中日があり、多くの3年生が初めての「入学試験」に行きました。自分が選んだ学校に合格するためのテスト、ふだんとは違った雰囲気の中で行われるテストということもあり、初めての「入学試験」・「面接試験」に緊張した人も多かったことでしょう。そんな私立高校の入試も一段落し、その結果が出たところです。

“自分”の力で乗り越え、“自分”の未来を切り拓かなければならないのが「受験」です。他の誰でもなく“自分”が行わなければならないものです。けれども、**志望校の選択から始まり、出願や入学の手続き、食事の準備や健康の維持、受験料や入学金などの多額のお金の用意など、いろんな面で、保護者や家族の方々の温かい手助けなしではできないものばかりです。**“自分”だけで何とかできることはありません。また、志望校の相談や調査書の準備、勉強面や面接の練習などでは、校長先生をはじめ、多くの先生方の協力も必要だったはず。その他にも、親戚の人、塾の先生、地域の人など、君たちを応援し、支えてくれた多くの人たちがいます。そう考えると、“自分”だけで受験できるものではないということが解ると思います。



受験生活は精神面や体力面で、やはりきつく、とかく自己中心的な言動になりがちです。そんなとき、思い出してほしいのは、「感謝」の心。「受験勉強」だけを頑張ればよいものではありません。大変な今だからこそ、自分を支えてくれる方々にも目を向けられる人になってほしいと思います。ぜひ「受験」を通して「心」を育めるよう、ひとまわり大きく「成長」できるようになってほしいと思います。

また、これから先の約1ヶ月は3年間の中で最も集団が不安定になりがちな時期になります。なぜだか解りますか。それは、クラスや学年を構成する君たちの心の状態に大きな違いが生じるからです。

ここ数日の間に、「進路先が決定した人」がいます。合否があるのが受験ですから「悔しい思いをする人」も出てきます。そして、「これから公立高校に挑む人」が大勢います。中には「志望校を変更するか悩んでいる人」もいます。つまり、**集団内の心が一番まとまりにくい時期なのです。**これまでやってきた行事などを思い返しても、心がひとつにまとまらない時の状態はとても不安定だったのを、みんなはこれまでの経験からも知っているはずです。

ですから、**狭い教室の空間に、学年の中に、このような違いのある人がいることを心に留めて生活をしてほしいのです。**3学期のはじめの集会の進路の話では、「自分が頑張る」だけでなく「みんなで頑張る・みんなで乗り越える」ということをお願いしました。“自分”のことだけを考えるのではなく、学年にいる仲間のことを思いやり、お互いに配慮して生活し、学年として良い雰囲気をキープすることがとても大切です。断じて、わがまま勝手な言動や配慮のない言動などあってはいけません。

「合格した人」・「進路先が確定した人」へ

合格、おめでとうございます！ 本当によかったですね。

まずは、今までの自分の頑張り・努力が報われたことに感謝しましょう。
そして、今まで、大変な努力をしたのだから、素直に喜んでよいと思います。家族の人にもお祝いをしてもらいましょう。

しかし、その合格通知を受け取るまでにあなたが不安だったように、

進路が確定していない人はあなた以上に不安を抱えているということを決して忘れないでください。

今後、あなたたちが行わなければいけないのは次のことです。



- ◎ まず、お世話になった人（保護者・家族・先生・友達など）に感謝の気持ちを示し、**お礼を言う**こと。
- ◎ **クラスの最後の1人が決定するまで、進路実現に向けて頑張ろうとする「良い雰囲気づくり」に貢献すること。**そのために、
 - ・ 集団での自分の役割をこれまで以上に認識し、責任をもってそれを果たす努力をすること。
 - ・ 授業への集中度をこれまで以上に高め、良い授業の雰囲気になるように貢献すること。
 - ・ まだ進路が確定していない人の不安な気持ちを察して行動し、配慮のない言動をしないこと。
 - ・ 休み時間などを使ってお互いに勉強を教え合う、相談にのってあげるなどの雰囲気づくりができるといいですね。
- ◎ 第1志望に合格し、進路先が確定した人は、**高校に入学してからのことを考え、さらに勉強に励むこと。**入試は3教科でも、高校の勉強は9教科全である。どの授業にも集中し、家庭学習も充実させること。
- ◎ 公立高校を受検する人やこれから第1志望の受験を控えている人は、**ここで油断することなく、自分が一番行きたいと思った第一志望の学校に合格するために、最大限の努力をすること。**

保護者の方へ・・・各種「奨学金」の最終締切が間近に迫っています。

以前紹介した「奨学金」の最終締切が間近に迫っております。×切や用意していただくなくてはならない書類等もありますので、詳しい内容につきましては、お早めに、担任までお問い合わせください。

- **「交通遺児育英会 奨学生募集」(公益財団法人 交通遺児育英会) 第2次募集 校内締切 2/3(金)**
〈応募資格〉保護者が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている家庭の子女。
- **「あしなが高校奨学金(後期募集、無利子)」(あしなが育英会) 3次 校内締切 2/3(金)**
〈応募資格〉中学3年生で、平成29年4月に高等学校(定時制・通信制を含む)、高等専門学校、大学受験資格を得られる3年生の専修学校高等課程に進学を希望していて、次にあてはまる生徒。
 - ・ 保護者(父または母など)が、病気や災害(道路における交通事故を除く)もしくは自死(自殺)などで死亡したり、保護者が著しい後遺障害を負っている家庭の子ども。
- **三郷市「入学準備貸付制度」 第3回締切日 2/8(水) 三郷市教育委員会教育総務課へ**
〈申込のできるかた〉 借入の際には連帯保証人の方が必要となります。

- ① 本市において住民登録され、かつ現に市内に居住している保護者であること。
- ② 入学を予定している子が本市において住民登録され、かつ現に市内に居住していること。
- ③ 入学準備金の調達が困難な保護者であること。